

事業所名	スタートアップ		公表日 令和 8年 2月 3日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		・指定基準以上（こども一人当たり2.47㎡以上）のスペース（こども一人当たり6.4㎡）は確保出来ており適切である。 ・こども達が身体を動かせる十分なスペースは確保できている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		・指定基準を上回る職員数を配置している。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		・現在の利用児の障害特性に合った設備等の配慮を行っている。	・今後利用児（車いすや視覚障害児等）に合わせ、バリアフリー化を検討していきたい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		・事業所内や送迎車等の掃除と消毒を行っている。 ・部屋の広さを利用して色々な活動が行えている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		・二階にも個別で過ごせる部屋があり、必要に応じて使用ができるようになっている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		・業務中に少しでも疑問に感じた事などを話し合い、対策法や改善案を出して実行している。 ・最低でも、一か月に一回業務改善会議を実施し、業務の見直しについて検討している。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・保護者向け評価表は毎年行っている。 ・保護者交流会を実施した際もアンケートを取り、改善に繋げている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・普段から意見交換や情報共有を密におこなっており、その内容を業務改善に繋げている。 ・毎月業務改善会議を実施しており、職員間で意見を言う場を設けている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	・外部評価は取り入れていない。	・事業所内での業務改善を今後も継続していく。
適切な支援の提供	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・内部研修を計画的に行っている。外部での研修機会も確保されている。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		・支援プログラムの作成は、事業所HPにて公表出来ている。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		・定期的に本人と保護者との面談の機会を設け、聞き取りを行っている。全職員もアセスメントを行い、偏った情報にならないように、その内容を踏まえて計画を作成している。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・個別支援会議の際、全職員が意見を出し合い共通理解のもと検討を行い計画を作成している。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・個別支援会議で情報を共有し、全職員で認識を合わせている。	
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・フォーマルなアセスメント（発達検査、知能検査の結果表）は、結果を保護者から提供していただき、職員間で共有している。 ・インフォーマルなアセスメントは事業所として標準化されたツールを用いてアセスメントを実施している。		

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・「放課後等デイサービスの提供すべき支援」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目を適切に設定し、その上で、具体的な支援内容を設定するように心掛けている。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		・全職員で立案し、活動内容は毎日共有を行い取り組んでいる。 ・週毎に目標を設定し、活動プログラムを組むことを実施予定である。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		・書籍や動画等を活用し、こどもたちが楽しみながら取り組める新たな活動プログラムを実施するよう心掛けている。 ・ガイドラインの5領域を意識した活動プログラムを実施している。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		・本人のニーズや特性、強み、課題に応じて個別活動、集団活動を組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援を実施している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・毎日、前日の振り返り、当日の集団活動の確認、個別の利用児に対してのアプローチの確認等共有し、チームで統一した支援を行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・翌日の申し送りや振り返りや気付き等情報共有を行っている。 ・緊急性がある場合はその都度行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		・実施した支援内容とその結果を記録に残し、職員で共有をおこない、次の支援方法の改善に繋げている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・定期的にモニタリングを行い、計画の見直しを行っている。その他必要な場合において保護者の方と連携し、相談や検討の場を設けている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	○		・活動プログラムを検討する際は、4つの基本活動（①自立支援と日常生活の充実のための活動、②創作活動、③地域交流の機会の提供、④余暇の提供）を取り入れ、組み合わせることも意識している。	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		・長期休暇中の活動を、こどもたちが、複数人で話し合う機会を設けている。 ・こども同士で意見交換を行うなど、話し合いの中で自分で選んで決める練習は行っている。		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・現在は主に児童発達管理責任者が会議に参加しているが、日頃から職員間で共有、連携し担当者会議に参加できる体制を整えている。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・本人と関わりのある関係機関との連携は日頃から出来ており体制は整えている。	・地域保健、医療との連携の機会はないが、連携が取れる体制は整えておく。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		・下校時間や行事は学校通信を通して確認している。 ・連絡調整については主に支援クラスの先生と情報共有を行っている。学級担任と電話番号を交換させてもらっている学校には、学級担任へ直接連絡している。 ・学校への迎えの際には、先生方に学校での様子を聞かせていただいている。	

関係機関や保護者との連携	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援専門員の方に情報共有をお願いしている。 ・情報共有を行う体制を整えており、実際に、今年度は幼稚園と情報共有を行った。 	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・現在対象となる利用児はいない為、関係機関との連携は図れていないが、必要時には関係機関との情報共有をする体制を整えている。 	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		○	<ul style="list-style-type: none"> ・連携を図り、助言を受けることは出来ていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要時は連携する体制を整えている。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・公園や長期休暇の外出等で地域の子どもと交流する機会がある。 ・地域の児童が集団活動等に参加する場合には相手の校区等の情報を確認している。 	
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。		○	<ul style="list-style-type: none"> ・参加できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・機会があれば参加したいと考えている。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時の申し送りや、仕事の都合で会えない保護者にはLINEや電話で様子を伝え、共通理解を図っている。 	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○	<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援プログラムや研修の機会、情報提供等は行っていない。 ・保護者間が交流できる場を年1回程度(今年度は11月実施済み)設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレントトレーニングは職員のスキルが不十分で実施できていない。今後、ペアレントトレーニングの実施方法について学習し、スキルを身に付けた上で実施を検討していく。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には事業所の特徴も含め、見学や契約の際にお伝えすることとしている。 ・見学時はパンフレット、契約時には契約書や重要事項説明書を通して説明を行っている。 ・その他、重要なお知らせについては書面を添えて説明を行うなど、ご理解が得られやすい形でお伝えの仕方を心掛けている。 	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者やこどもから聞き取りを行ったうえで計画を作成している。 ・計画の作成後も、保護者とこどもに説明のうえ意向の確認も行っている。 	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・計画の作成後、保護者と直接お会いし説明を行い、同意を得ている。 	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者から相談を受けた際はその場で返答せず、一旦持ち帰り職員間で情報を共有・協議を行い対応している。 ・相談は電話や対面で行っている。 	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・年に一度保護者交流会を開催している。きょうだい児も参加できるよう環境設定を行っている。 ・今年度は11月に開催した。 	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・苦情が発生した場合は、職員間で情報を共有し合い、マニュアルに基づいて迅速に対応し、再発防止に努めている。 ・苦情対応の内部研修を行っている。 	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・会報や通信の発行はしていない。長期休暇は事前に活動予定表を配布している。 ・普段の活動や、長期休暇での様子を写真や動画で送っている。 	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報記載の書類は鍵をつけて厳重に保管、不要になった個人情報記載の紙面はシュレッダーにかけて対応している。 	

保護者への説明等	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・利用児に応じた対応について、職員で事前に協議し、保護者の意向も確認しながら伝えるようにしている。 ・保護者との情報伝達はLINEを活用して伝えている。 	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民を招待するといった、地域に開かれた事業運営を行っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民を招待する行事の開催等の実施を検討していく。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		○	<ul style="list-style-type: none"> ・各マニュアルを用いて職員は内部研修や訓練を行っている。 ・保護者へは申し送り時に訓練内容等の報告を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・HPに掲載していることを保護者に周知していく。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・非常災害の発生に備え、子どもたちを含めた事業所全体で避難等の防災訓練を行っている。 ・実施後は反省会を行い修正点などの意見を出し合っている。 ・業務継続計画に沿って机上訓練も行っている。 	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・事前に契約時の時に聞き取りを行っている。 ・薬の変更があった場合は情報共有をさせてもらっている。 	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・主に保護者から聞き取りを行い対応している。 ・現在食物アレルギー対象児がいるが保護者と連携を取りながら対応を行っている。 	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画を作成し、訓練を実施することができている。 	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・利用中に災害が発生した際の避難場所を書面で渡し、連絡方法なども記載した。 ・家族と連携が図れるよう緊急連絡先名簿を作成している。 	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット報告書を作成し、再発防止に向けた方策を職員間で協議・検討している。 	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修への参加、外部研修参加職員からの伝達講習で、他の職員へ研修内容を周知している。 ・内部研修でも年2回程度の虐待防止の研修を実施している。 ・新人職員が入社後も実施している。 	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・今現在、対象児がいない。 ・現時点で身体拘束を必要とする事案は発生していないが、やむを得ない身体拘束が発生する場合は、事前に子どもや保護者の方に説明を行い、同意を得たうえで実施する。 		